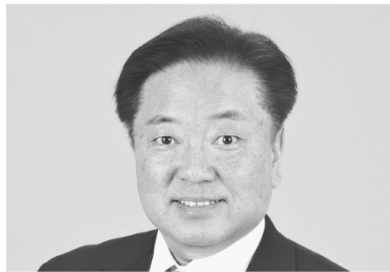


オモテ

平成 30 年 7 月 号 (No.3)

井上みきおレポート



井上みきお レポート

発行 / 井上みきお後援会事務所
志摩市志摩町越賀1125-276
TEL/FAX 0599-85-0516
携帯電話 090-3564-9646
メール mie.m.inoue@ezweb.ne.jp

この度の平成30年7月豪雨により、被害に遭われた地域の皆様に、
謹んでお見舞いとお悔やみを申し上げます。

平成30年 第2回 **6月議会 定例会**が開催されました(会期**6月4日～6月27日**)
私たち会派「フォーラム未来」は行政視察で岡山県玉野市の「玉野版地方創生人財育成プロジェクト」の
取り組みを学び、私は志摩市の将来に向けての考えを6月議会で下記の内容の一般質問を行いました。

★★ また、市民の皆様との**意見交換会・議会報告会**の開催を10月に予定して計画しています。
志摩町は、志摩文化会館で開催しますので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。

一般質問はYouTubeで配信
しています。ぜひご覧ください。



『人は財』 これからの人財育成について

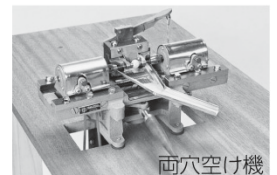
- ① 本年度、人財育成事業と位置付けしている事業は何ですか。
- ② その事業のうち後継者育成事業と将来の産業創生のための事業は何ですか。
- ③ 志摩市特有の職種の後継者育成については、どのように考えますか。
- ④ 市内の業種職種は何種類ありますか。
- ⑤ 学生・生徒と企業とを結びつける事業やイベントは何がありますか。
- ⑥ 幼稚園、小学校、中学校、高校での地元の産業と触れ合う機会は何がありますか。
- ⑦ 地域イベントでの外国人観光客のおもてなし活動として、学生・生徒に参加してもらう考えはありますか。



地元特産品の P R活動について

- ① 現在、特産品の P R 活動の予定及び計画は何ですか。
- ② そのうち、食の特産物の P R の場は何ですか。
- ③ 国内外において、外国に向けての P R 活動はありますか。
- ④ 東京オリンピック・パラリンピックに向けての P R の考えはありますか。
- ⑤ 志摩の食の特産品は国際基準を満たしていますか。
- ⑥ 今後、食の特産品を P R するにあたり、課題は何ですか。

※今回、人財育成についての質問の中で、例として真珠の両穴あけ機を製造していた会社が廃業することで、
真珠業界として大きな影響がでると想像できる。このような志摩市特有の技術の継承と後継者育成に
ついて市長の考えを問いました。また、同様の質問が7月17日の志摩地区市民集会でもありました。



今年度から始める 伊勢志摩の真珠 P R 事業

国は H28 に「**真珠振興法・真珠基本方針**」を制定し、
県も H30 に「**三重県真珠振興計画**」を制定しました。

県において今後、10年間を見通した真珠需要に即した生産目標、
真珠振興のための施策等についての計画が制定されたのです。
現在、**約 25 億円**の県内真珠生産額を 10 年後には、1.5 倍の
37 億円まで増やすことを目標にしています。振興計画では
良質な真珠を生み出すアコヤ貝の開発や 漁場のヘドロ撤去、
ブランド力強化による 輸出促進などの施策が盛り込まれ、
真珠産業の基盤が危ぶまれている状況で、**経営力のある生産者**を
増やしていく施策等にも重点が置かれた計画となっているのです。

国の方針、県の計画制定に合わせ今年度、市では毎年 10 月に
開催される「**真珠祭り**」に合わせて、賢島周辺地域で
講演会・パネルディスカッションなどのシンポジウム、加工体験
などのワークショップ、その他のイベントを加え「**伊勢志摩産真珠**」
を P R する「**真珠祭りウィーク**」
として事業を実施する予定であります。

- *「伊勢志摩の真珠 P R 事業」**H30 事業費 ⇒295 万円。**
- *「伊勢志摩の真珠 P R 事業」⇒ **毎年継続**して行っていく。
- *「真珠振興への取り組み」⇒ **今後 10 年間が正念場**であります。

